

2012年10月22日

【がん医療セミナー】
もっと知ってほしい「子宮体がん」のこと
アンケート結果及びご寄付の報告

2012年10月20日（土）、秋葉原UDXにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。42名の方にお申し込み頂き、当日は24名の方が参加され、うち、16名の方からご意見を頂きました（回収率66.7%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。但し、掲載が不適切と考えられる数件のコメントについては、割愛させて頂いております事、ご了承下さい。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は15,500円です。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

- | | |
|---|-------|
| ① キャンサーネットジャパンのホームページ（ブログ）などのイベント告知 | 31.3% |
| ② キャンサーネットジャパン他のtwitter、facebookなどのSNSのイベント告知 | 0.0% |
| ③ UDXオープンカレッジのホームページ | 12.5% |
| ④ キャンサーチャンネル（CancerChannel）のイベント告知 | 0.0% |
| ⑤ CNJ以外の患者会・支援団体からのお知らせ | 0.0% |
| ⑥ 友人・知人に誘われて | 6.3% |
| ⑦ 新聞・雑誌などマスメディアの告知 | 0.0% |
| ⑧ 病院でのポスター告知など | 31.3% |
| ⑨ その他（先生から・町さんブログ） | 18.8% |
| 無記 | 0.0% |

(2) あなたのお立場に○印をお願いします。

- | | |
|--------------------------|-------|
| ① 患者 | 50.0% |
| ② 患者の家族・友人 | 12.5% |
| ③ 医療関係者（医師・看護師・薬剤師・その他：） | 37.5% |
| ④ プレス関係 | 0.0% |
| ⑤ その他（） | 0.0% |

無記 0.0%

(3) プログラムに関するご感想を教えてください。

■ 講演：上坊 敏子 氏 「子宮体がんの診断・治療と今後について」

① 大変参考になった	75.0%
② 参考になった	18.8%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	6.3%

■ Q&A セッション「もっと知ってほしい子宮体がんのこと」

① 大変参考になった	68.8%
② 参考になった	0.0%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	31.3%

(4) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	10	62.5%
② インターネット	13	81.3%
③ 同じ病気の患者	0	0.0%
④ がん患者会	1	6.3%
⑤ 患者団体・患者支援団体	1	6.3%
⑥ 病院の相談窓口	3	18.8%
⑦ NPO などの相談窓口	1	6.3%
⑧ その他（特に何もせず・電話相談・テレビ等）	3	18.8%
無記	1	6.3%

(5) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	8	50.0%
② 医師情報（専門医など）	9	56.3%
③ 治療法の情報	12	75.0%
④ 薬剤に関する情報	8	50.0%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	7	43.8%
⑥ 医療費に関する情報	8	50.0%
⑦ その他（術後の事など）	1	6.3%
無記	2	12.5%

(6) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？	
① がんの予防の推進	12.5%
② がんの検診の推進	6.3%
③ がん治療（研究）の推進	12.5%
④ 治療後の社会的支援	12.5%
⑤ その他（検診後の病院の紹介等）	6.3%
無記・無効	50.0%

(7) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？	
① 強く思う	75.0%
② 思う	25.0%
③ 思わない	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記・無効	0.0%

(8) もっとも、キャンサーネットジャパンに期待する活動は何ですか？	
① がん患者（家族）向けセミナー・イベントなど	18.8%
② がん患者（家族）向け教育プログラムなど	12.5%
③ がん患者（家族）を含めた一般の人へのがん疾患啓発事業	12.5%
④ 体験者同士のピアサポートプログラムなど	6.3%
⑤ がん医療政策提言などのロビー活動	0.0%
無記・無効	50.0%

～今回のセミナーに参加してのご感想・ご意見等ございましたら下記に記載ください～

【患者】

- 今回のように患者ではない人に向けた勉強ももちろん必要ですが、**患者が参加して勉強になるような事もしてもらいたいです**。私は手術・抗がん剤治療を終えたばかりなので、今後の生活が少し不安です。そういう点も色々聞きたかったけど、今回の話題とは違ったので質問できませんでした。少し残念に思いました。
- 2年前に体がん診断とされ、自分なりに色々病気の事調べて治療も受けてきましたが、今回初めてこういったセミナーに参加させて頂きました。今回初めて知ることもあり、色々な人の質問も非常にためになりました。書籍などより豊富な情報を頂いて、本当にありがたかったです。ありがとうございました。
- このセミナーを開いて頂いてありがとうございました。
- 子宮頸がんについてのセミナーは様々な所で開催されているが、体がんについてはあまりないので今回とても良かったです。

【患者の家族・友人】

- セミナーに参加する一般の人は、既に発症していたり、患者の家族がほとんどだと思います。ある程度のそのがんに対する知識や情報は既に持っていると思うので、**治療後のこと、退院や治療は終了した後の経過観察中についてなどの情報が欲しいです。**
- これからもこのようなセミナーの開催を期待しています。お忙しい中、どうもありがとうございました。

【医療関係者】

- 希少がんへの取り組みは、地道ですが大切だと思いました。手術のお話は、なかなか見れない体の中の構造を少し理解できて、大変参考になりました。
- 診断や治療の具体的な説明が参考になりました。新しい治療が確立されていることも知れて良かった。(黄体ホルモン療法、Chemo) 早期発見、早期治療が大切だと思う。
- 初めて参加しましたが、わかりやすく明るい雰囲気でもとても心地よく勉強させて頂くことができました。今後もこのようなイベントを開催していただければ大変ありがたく存じます。スタッフの皆様や先生、町さんも本当に準備など大変だと思いますが、どうぞ寒くなってまいりましたのでご自愛下さい。
- 子宮体がんの最近の情報がわかり、参考になりました。不妊治療中、がんが見つかった方もおり、早めに妊娠出産するよう啓蒙していく必要性を感じ、友人や子供にも話してみます。お忙しい中、色々企画して頂きありがとうございました。